令和 2年度 基本事業評価シート (令和元年度実績評価)

政策 04 快適に暮らせるまち
 施策 04 上下水道事業の安定持続
 基本事業 03 雨水の適正排水
 主管課： 上下水道課
 関係課：

1 基本事業の目的

対象 (誰, 何を対象としているか) 計画排水区域	意図 (どのような状態にしたいのか) 雨水幹線の整備や管理を行う。
------------------------------	--------------------------------------

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

家屋浸水が発生した延べ件数 (年間)					(件)	上下水道課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度同様に家屋浸水はなく、適切に雨水管渠を管理しています。 (原因) 台風等による一時的な大雨が予測される場合は、事前に雨水管渠の流入口及び放流口の清掃を行い、また、河川の増水時には、樋管ゲートの開閉を適切に実施しているため、成果の維持が達成されていると考えられます。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

道路冠水が発生した延べ回数 (年間)					(回)	上下水道課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
10.00	9.00	9.00	10.00		10.00	
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度は、台風19号により大野川が増水し、排水樋管を閉門したため、松ヶ丘7丁目の一部で道路冠水が発生しましたが、道路冠水件数は昨年度と同じ9件で、目標値 (下がると良い指標) を下回っており、適切な維持管理を行っています。 (原因) 台風等による一時的な大雨が予測される場合は、事前に雨水管渠の流入口及び放流口、側溝等の清掃を適切に実施しているため、成果の維持が達成されていると考えられます。しかし、近年の豪雨災害に対処するため、樋管閉門時の内水被害を想定し、市民の安全を確保する必要があります。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題とする					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						